

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【公開番号】特開2009-204813(P2009-204813A)

【公開日】平成21年9月10日(2009.9.10)

【年通号数】公開・登録公報2009-036

【出願番号】特願2008-46082(P2008-46082)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 2 F 1/167 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/34 C

G 0 9 G 3/20 6 1 1 A

G 0 9 G 3/20 6 1 2 U

G 0 2 F 1/167

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月22日(2010.10.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画素を有する表示装置に供給された第 1 の画像データを所定の期間において消去する第 1 の消去ステップおよび前記表示装置に第 2 の画像データを供給する書き込みステップを含む書き換え処理を行う書き換え手段と、

前記複数の画素を所定の領域に区分することにより得られる小区分について、当該小区分に含まれる画素に所定の電圧が印加された時間に関するパラメータを測定する測定手段と、

前記測定手段により測定されたパラメータを各画素について記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶されたパラメータに基づいて前記小区分について前記パラメータの代表値を算出する算出手段と、

前記代表値がしきい値を超えた場合、前記表示装置が有する画素のうち少なくとも当該代表値に対応する小区分を含む部分について、前記第 1 の消去ステップよりも長い期間を用いて前記表示装置から前記第 1 の画像データを消去する第 2 の消去ステップを含むリフレッシュ処理を行うように前記書き換え手段を制御する制御手段と

を有する画像書き換え制御装置。

【請求項 2】

前記パラメータは、前記各画素において同一階調の表示が連続した回数を示すことを特徴とする請求項 1 に記載の画像書き換え制御装置。

【請求項 3】

前記パラメータは、前記各画素において前記所定の電圧の印加が連続した時間を示すことを特徴とする請求項 1 に記載の画像書き換え制御装置。

【請求項 4】

前記パラメータは、前記各画素において過去の所定回数の表示のうち所定の階調が表示された割合を示す

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像書き換え制御装置。

【請求項 5】

前記パラメータは、前記各画素において過去の所定時間の電圧印加のうち前記所定の電圧が印加された時間の割合を示す

ことを特徴とする請求項 1 に記載の画像書き換え制御装置。

【請求項 6】

請求項 1－5 のいずれかの項に記載の画像書き換え制御装置と、
前記画像書き換え制御装置により駆動される前記表示手段と
を有する情報表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、複数の画素を有する表示装置に供給された第 1 の画像データを所定の期間において消去する第 1 の消去ステップおよび前記表示装置に第 2 の画像データを供給する書き込みステップを含む書き換え処理を行う書き換え手段と、前記複数の画素を所定の領域に区分することにより得られる小区分について、当該小区分に含まれる画素に所定の電圧が印加された時間に関するパラメータを測定する測定手段と、前記測定手段により測定されたパラメータを各画素について記憶する記憶手段と、前記記憶手段に記憶されたパラメータに基づいて前記小区分について前記パラメータの代表値を算出する算出手段と、前記代表値がしきい値を超えた場合、前記表示装置が有する画素のうち少なくとも当該代表値に対応する小区分を含む部分について、前記第 1 の消去ステップよりも長い期間を用いて前記表示装置から前記第 1 の画像データを消去する第 2 の消去ステップを含むリフレッシュ処理を行うように前記書き換え手段を制御する制御手段とを有する画像書き換え制御装置を提供する。

この画像書き換え制御装置によれば、パラメータの代表値がしきい値を超えたときに、小区分についてリフレッシュ処理が行われる。